



兵庫県立大学 先端医療工学研究所

第23回 医療工学連携セミナー

2026年 8/27(木) 18:00 ~ 19:00

会場：研究所およびオンライン開催 (ZOOM)

人工知能を活用した整形外科診療～課題抽出からアプリ作成まで



いぬい あつゆき
講師 **乾 淳幸** 先生
神戸大学医学部附属病院整形外科・助教

無料
事前登録制

8/25 15:00まで

申し込み



定員：研究所45名
オンライン500名

講演内容

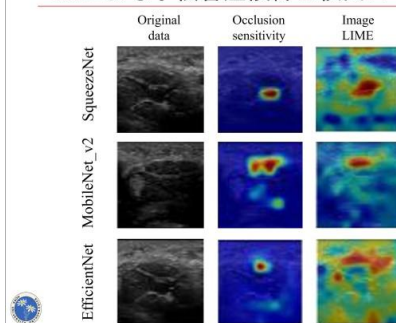
整形外科診療では、X線画像やMRIに加えて超音波画像といった動画、歩行解析やスポーツ動作解析といった身体の運動様式にいたるまで多様な情報が得られます。一方で、評価の定量化や臨床実装には多くの課題が残る。本講演ではいち臨床医が独学で人工知能技術を学んだ経験に基づいて、超音波画像・動態X線・ウェアラブルセンサ・筋音を用いた研究例から、臨床上の疑問を研究課題へ変換し、データ収集、AIモデル構築、性能評価を経て、診療支援アプリの開発までのプロセスを紹介します。

プロフィール

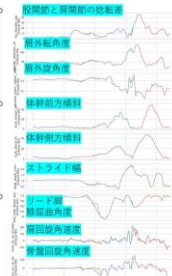
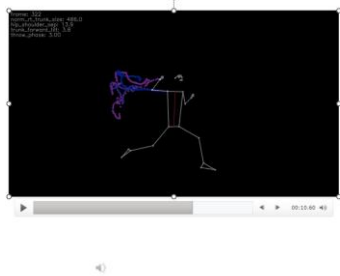
乾 淳幸

2002年 神戸大学医学部卒業
2011年 同大学院修了、医学博士
米国カリフォルニア大学デービス校リサーチフェローを経て、現在、神戸大学医学部附属病院整形外科助教。日本整形外科学会、日本手外科学会、日本リハビリテーション医学会専門医。日本手外科学会代議員・日本臨床バイオメカニクス学会評議員。
人工知能、超音波・動態画像解析、ウェアラブルセンサ、筋音解析、アプリ開発を活用した運動器診療と研究に従事しています。

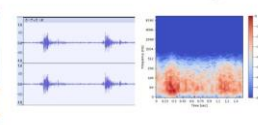
AIによる手根管症候群の検出と可視化



姿勢推定AIによる上肢の運動角度推定



録音: Nextstetho(シェアメディカル社)
編集: Audacity
解析: Librosa



前腕屈筋の筋音図分析

姿勢推定AIによる投球動作分析

主催：兵庫県立大学先端医療工学研究所

共催：兵庫県立はりま姫路総合医療センター・日本医工ものづくりコモンズ

参加受付フォーム：https://zoom.us/webinar/register/WN_sOINvUPcSV20THE3FR6I6g

ご不明な点がございましたら、兵庫県立大学先端医療工学研究所事務局 (info@ame.u-hyogo.ac.jp) までご連絡ください。